

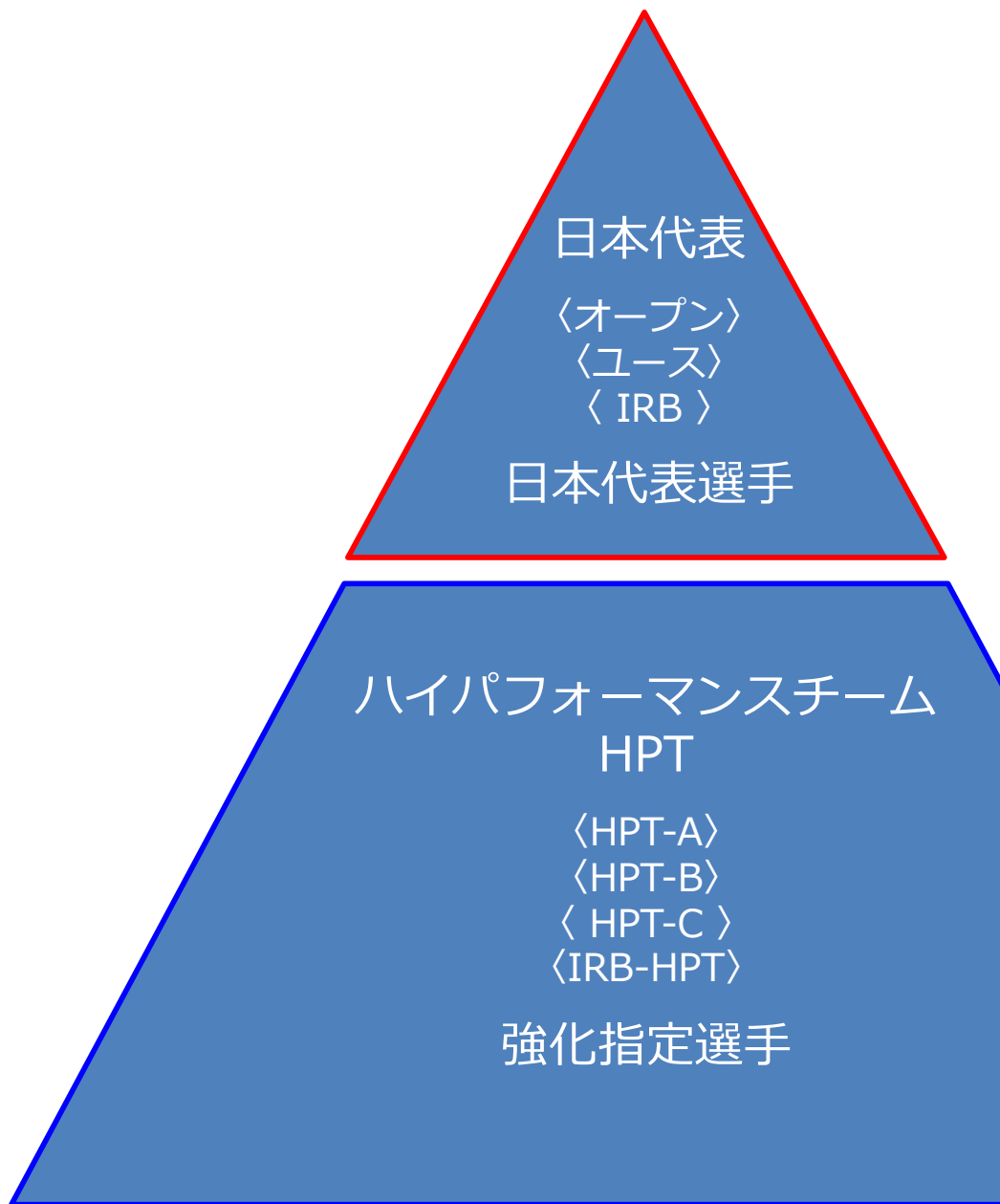
日本代表監督・スタッフ及び HPTスタッフ選考規程 図解



日本ライフセービング協会
スポーツ育成委員会

2020.3.30 改定

日本代表関係 統一名称



【日本代表】
個人：日本代表選手
集団：日本代表

■カテゴリー
〈オープン〉
個人：オープン日本代表選手
集団：オープン日本代表

〈ユース〉
個人：ユース日本代表選手
集団：ユース日本代表

〈IRB〉
個人：IRB日本代表選手
集団：IRB日本代表

【日本代表スタッフ】

■全カテゴリー共通
日本代表監督
ヘッドコーチ（監督代理）
コーチ
アシスタントコーチ
トレーナー
アシスタントトレーナー
マネージャー
アシスタントマネージャー
専門スタッフ
アシスタントスタッフ

【ハイパフォーマンスチーム】
個人：強化指定選手
集団：ハイパフォーマンスチーム（HPT）

個人：強化指定A選手
集団：HPT-A

個人：強化指定B選手
集団：HPT-B

個人：強化指定C選手
集団：HPT-C

個人：IRB強化指定選手
集団：IRB-HPT

【HPTスタッフ】

■全カテゴリー共通
日本代表監督
コーチ
アシスタントコーチ
トレーナー
アシスタントトレーナー
マネージャー
アシスタントマネージャー
専門スタッフ
アシスタントスタッフ



担当理事

1. 担当理事がスポーツ育成委員長を任命



スポーツ育成委員会

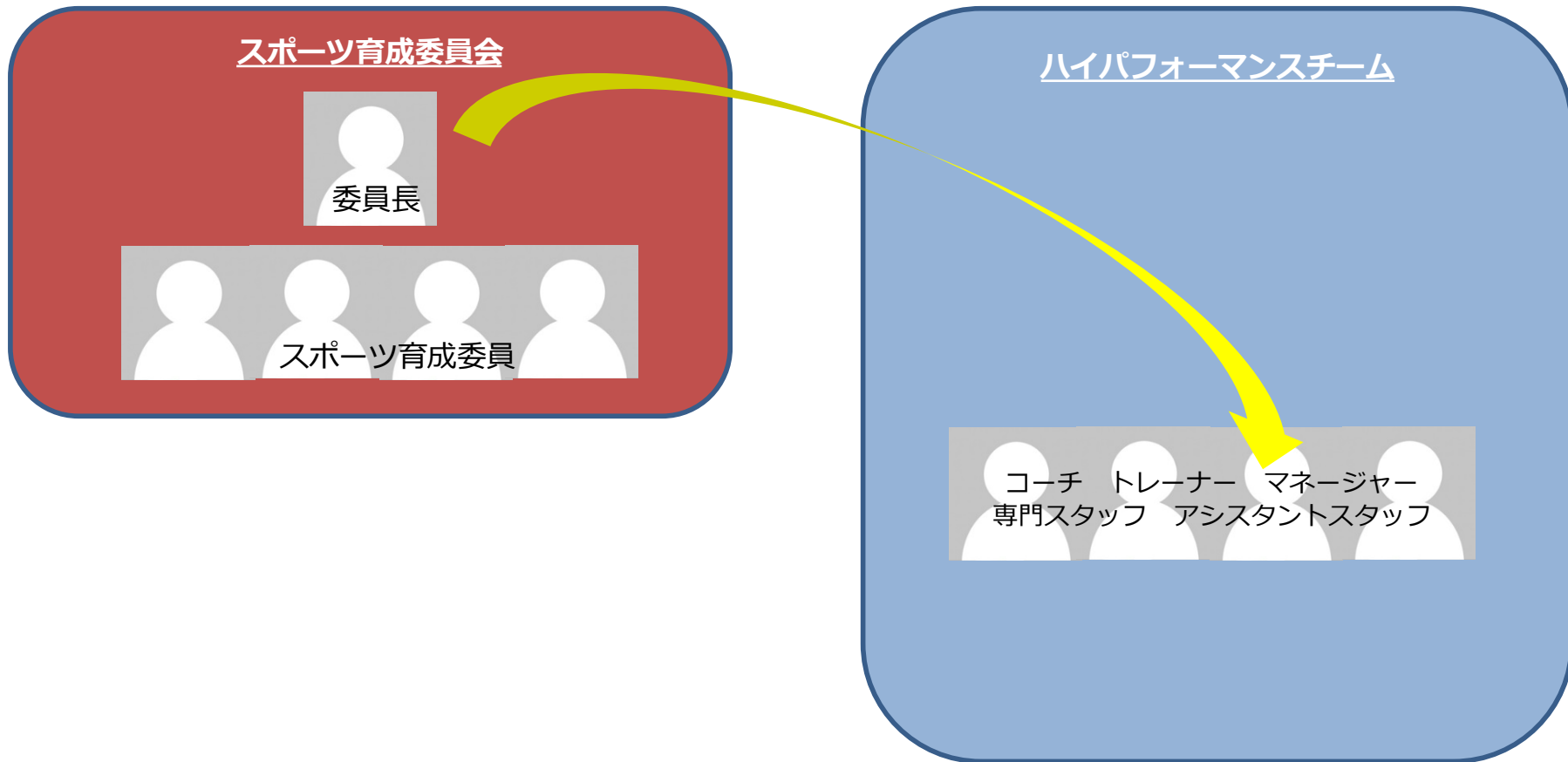
委員長

スポーツ育成委員

2. 委員長が委員を任命

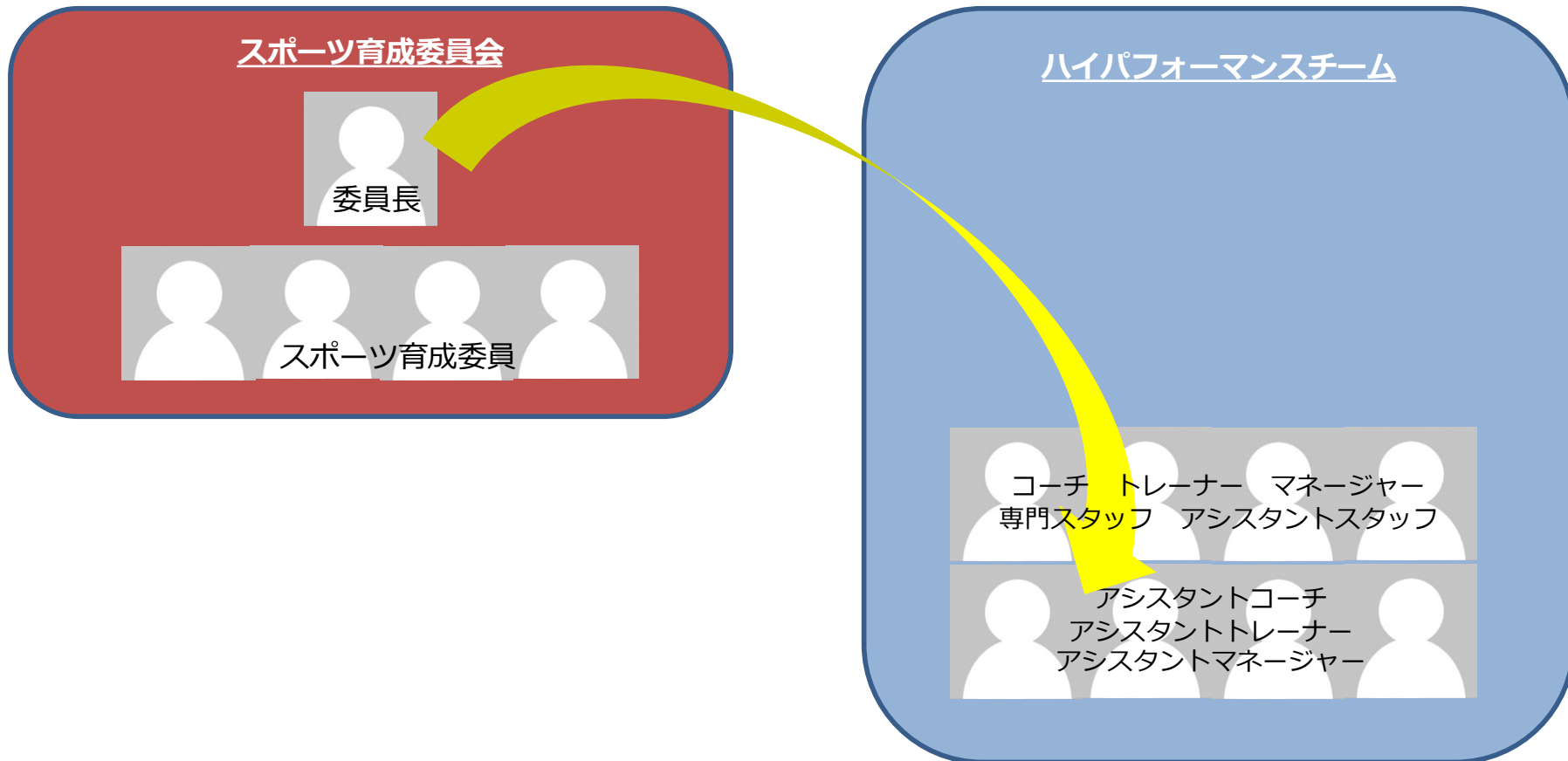


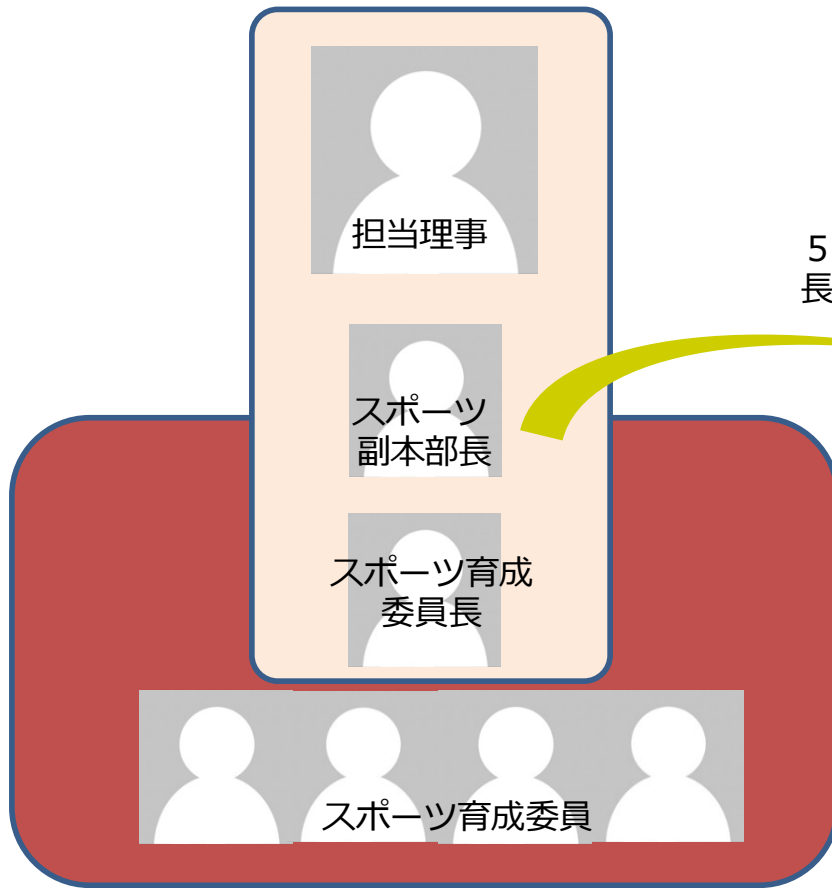
3. コーチ、トレーナー、マネージャー、専門スタッフ、アシスタントスタッフは、各役職の基準を満たした者の中から、スポーツ育成委員長が選任する



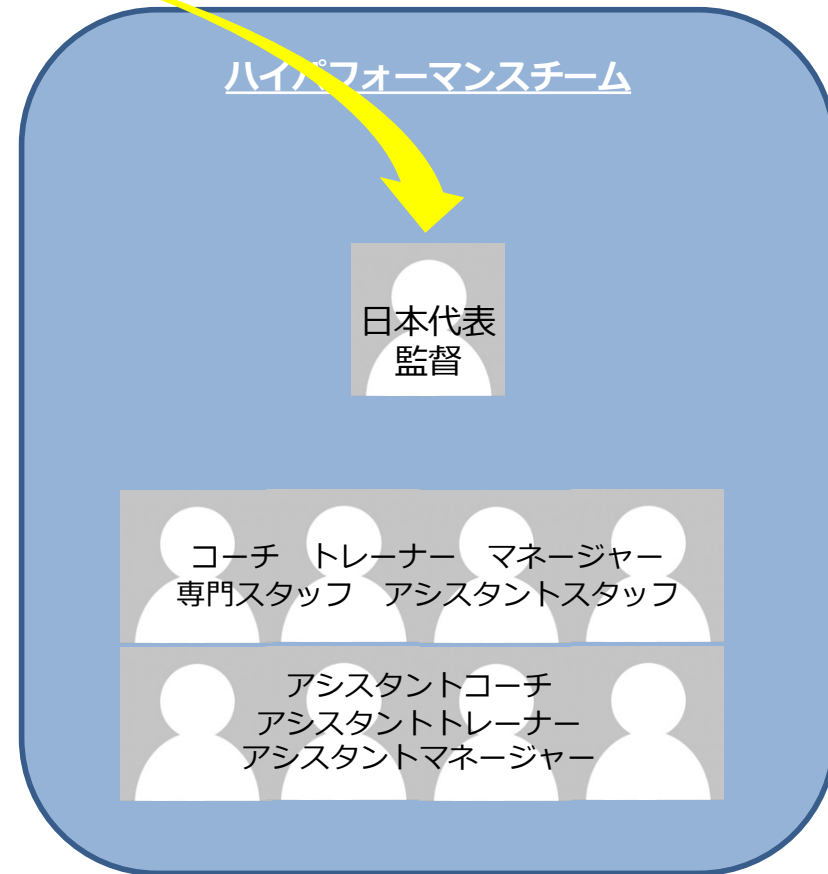


4. アシスタントコーチ、アシスタントトレーナー、アシスタントマネージャーは、HPTスタッフの候補者として、各役職の基準を満たした者の中から、スポーツ育成委員長が選任する



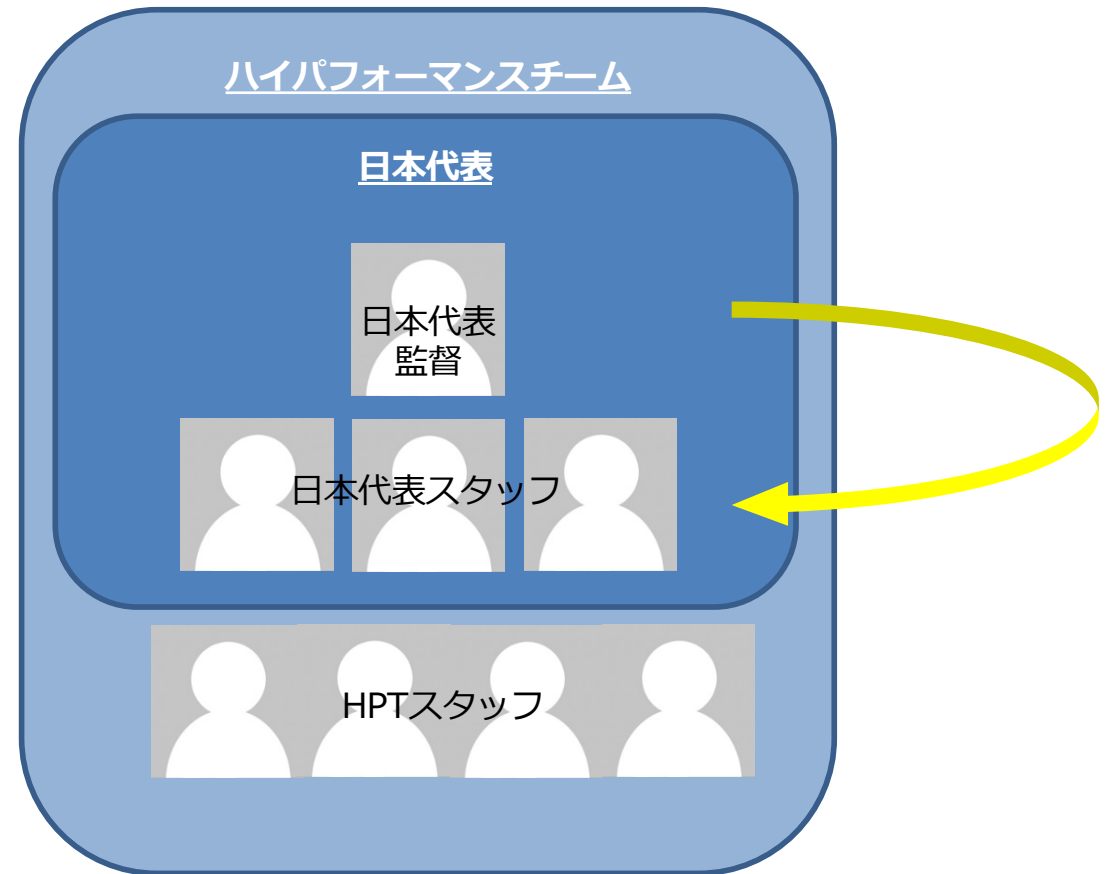
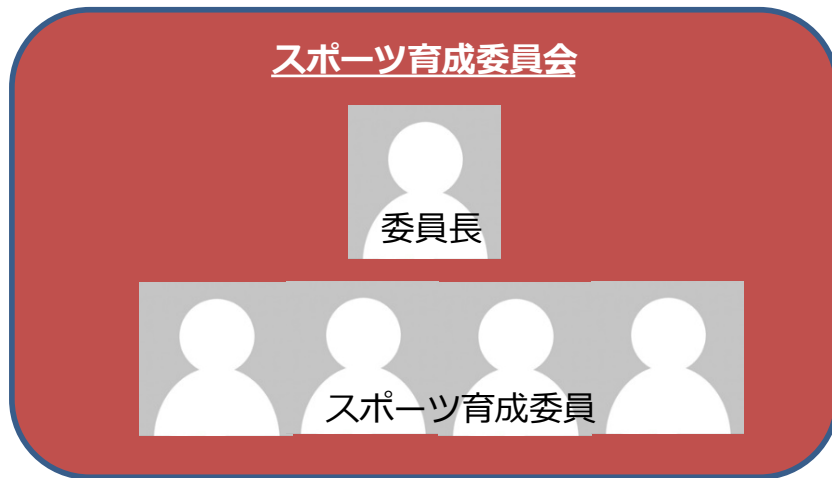


5. 日本代表監督は、基準を満たした者の中から、担当理事、スポーツ副本部長及びスポーツ育成委員長が選任する





6. 日本代表監督以外の日本代表スタッフは、HPTスタッフの中からそれぞれに該当する者を、日本代表監督が選任する



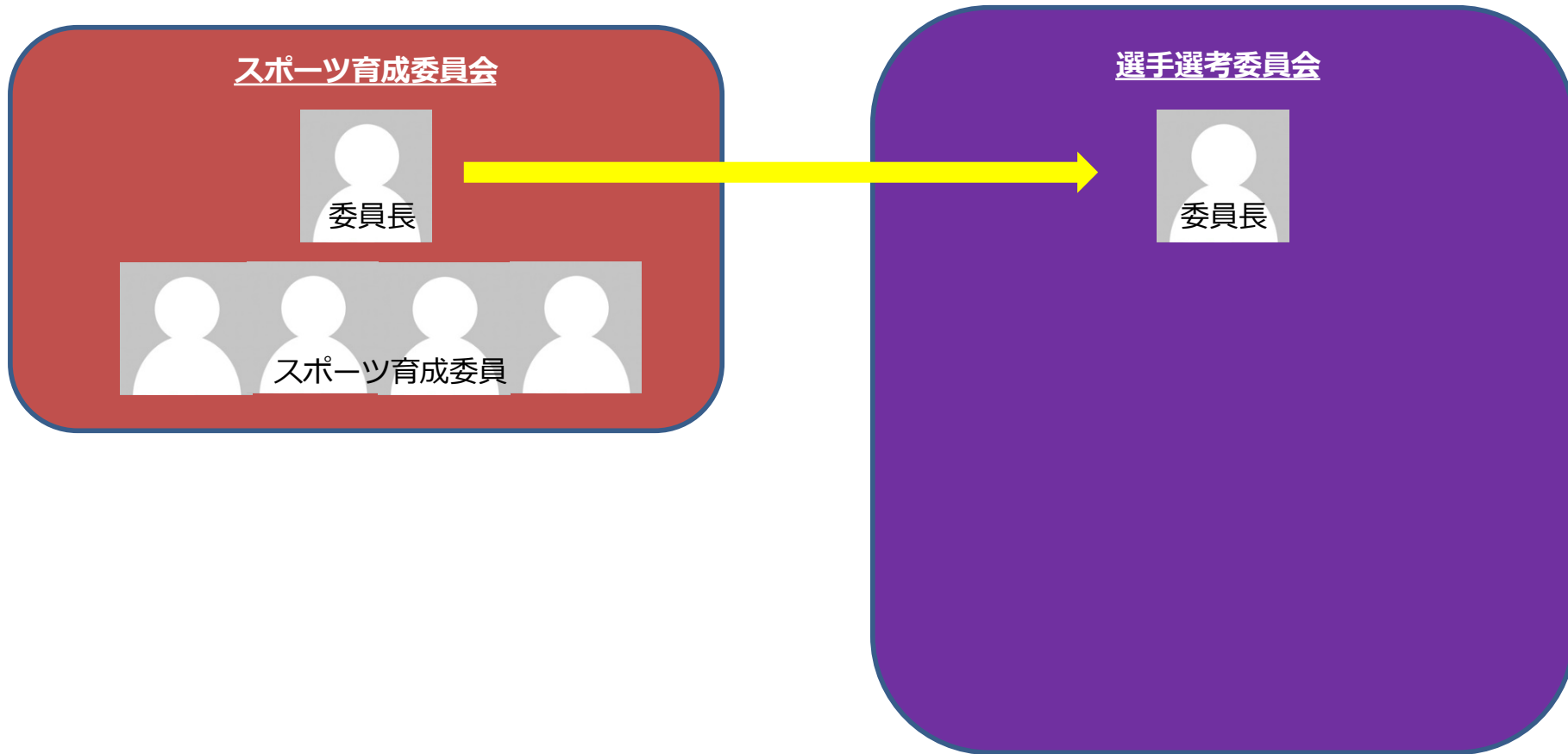
選手選考委員会



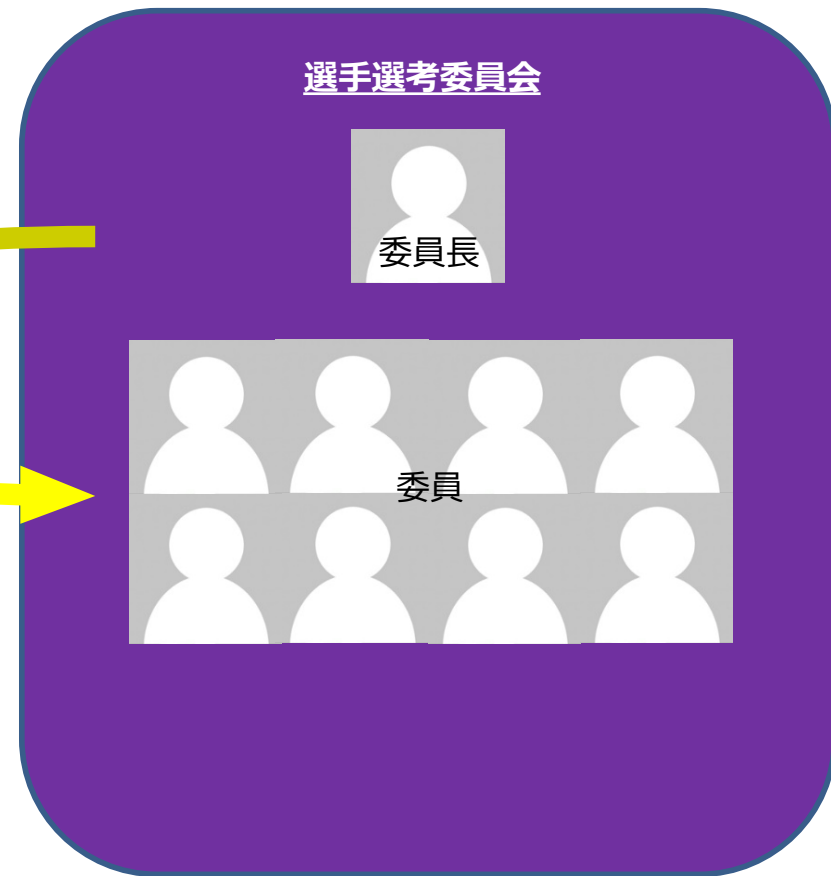
日本ライフセービング協会
スポーツ育成委員会



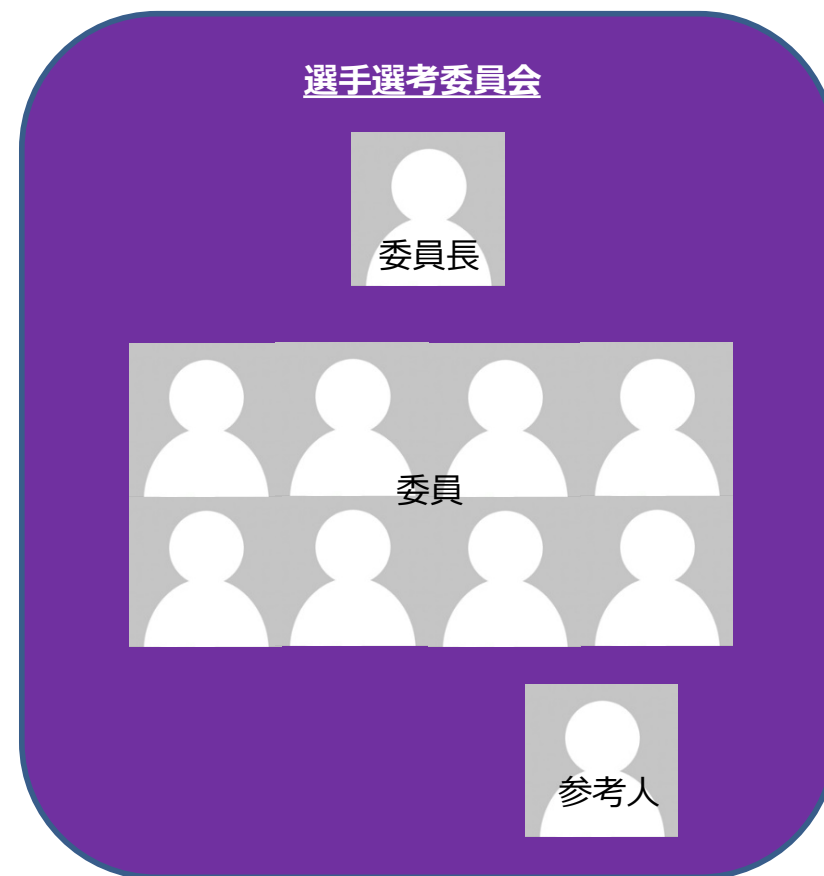
1. 選手選考委員長には、スポーツ育成委員長が就任する



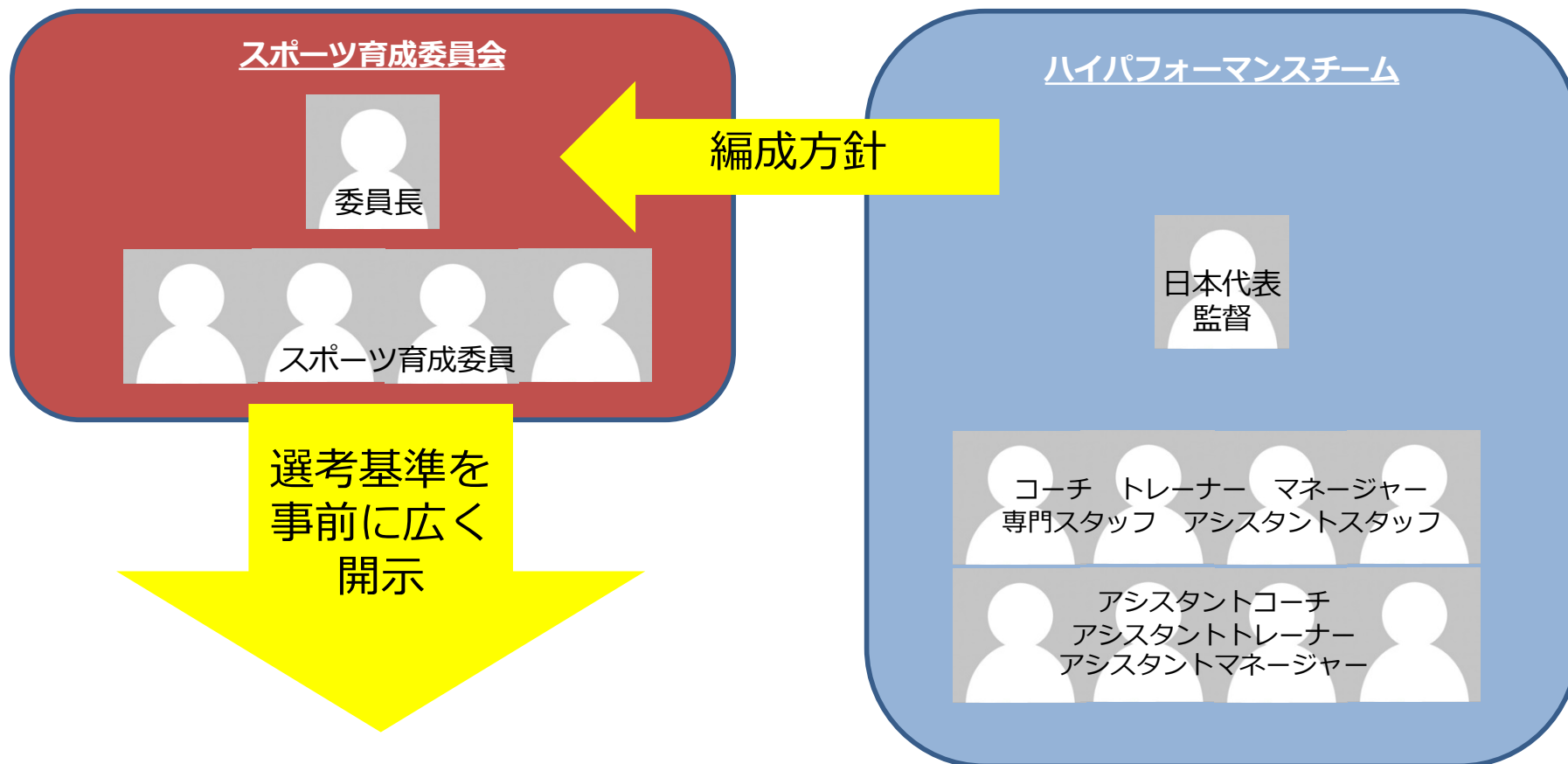
2. 委員は以下の者の中から委員長が選ぶ
- (1) 日本代表監督
 - (2) ハイパフォーマンスチーム・コーチ
 - (3) スポーツ育成委員会委員
 - (4) 学識経験者



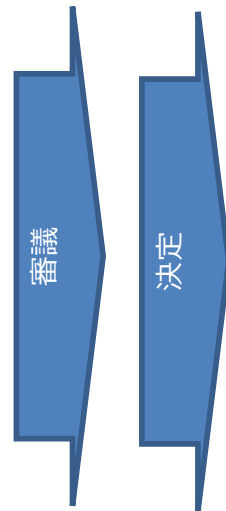
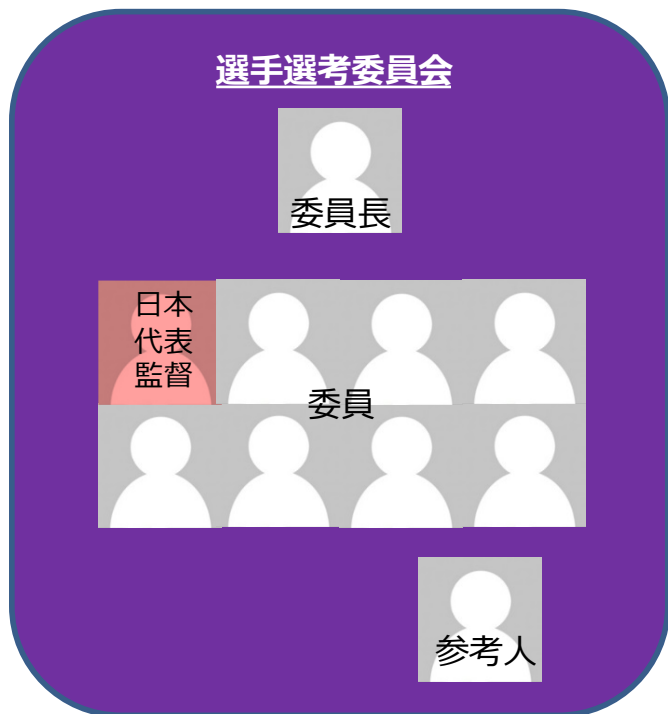
3. 委員長は参考人の意見を徴することができる。
- ・ 事務局長及び担当理事
 - ・ (委員会が必要と認めたとき) 委員以外の者



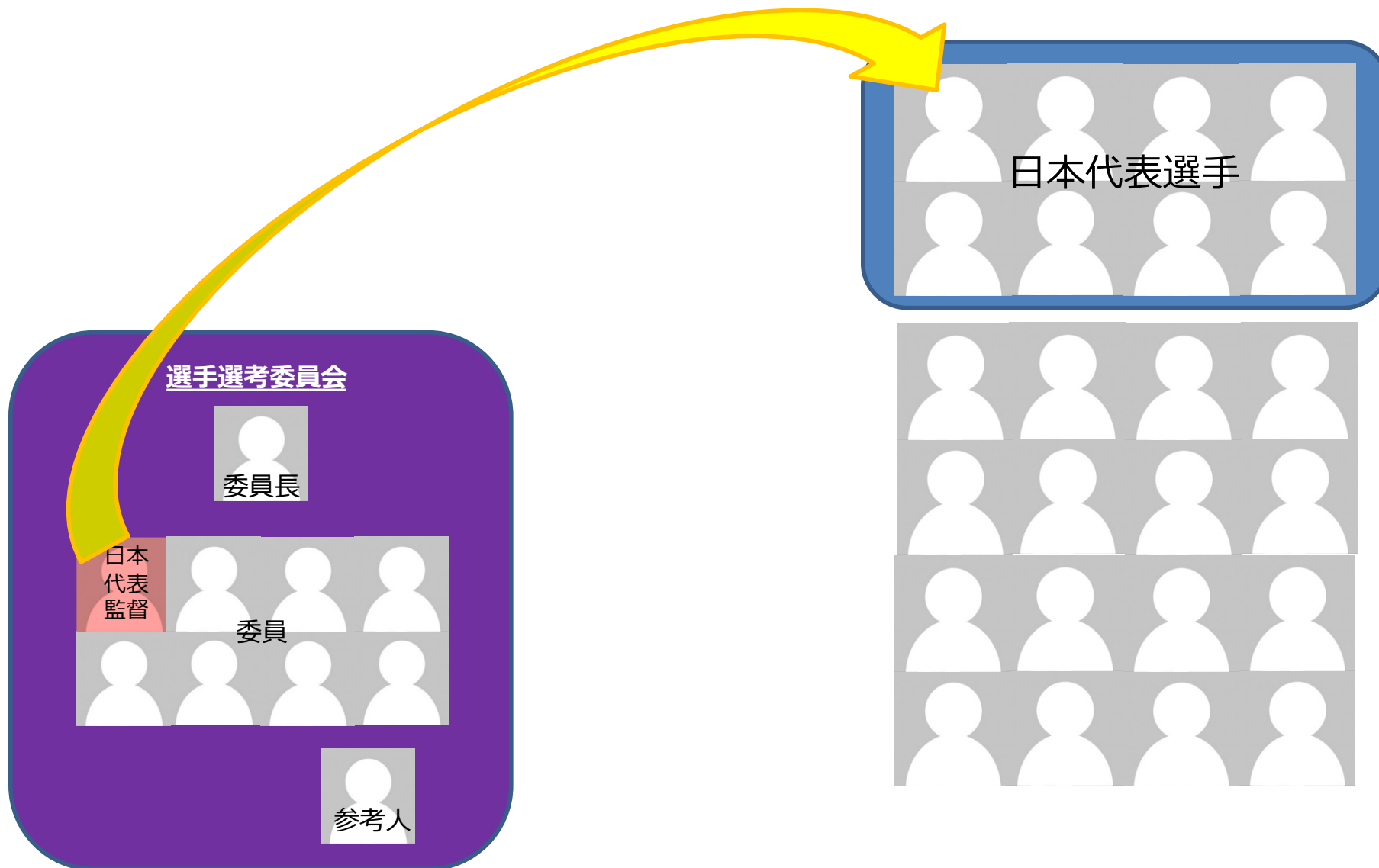
4. 強化指定選手についての選考基準は、ハイパフォーマンスチーム及び日本代表の編成方針に従い、スポーツ育成委員会より事前に広く開示する



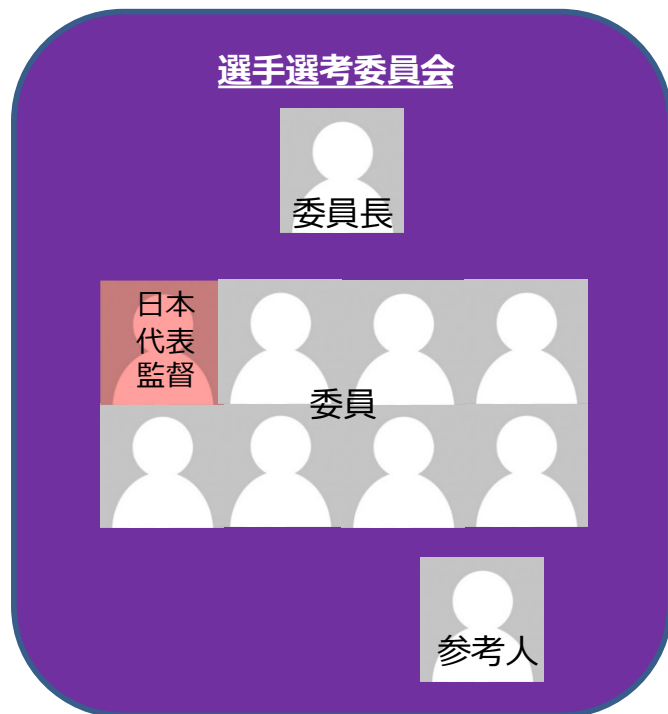
5. 選手選考委員会は、候補者の中から強化指定選手を審議のうえ決定する



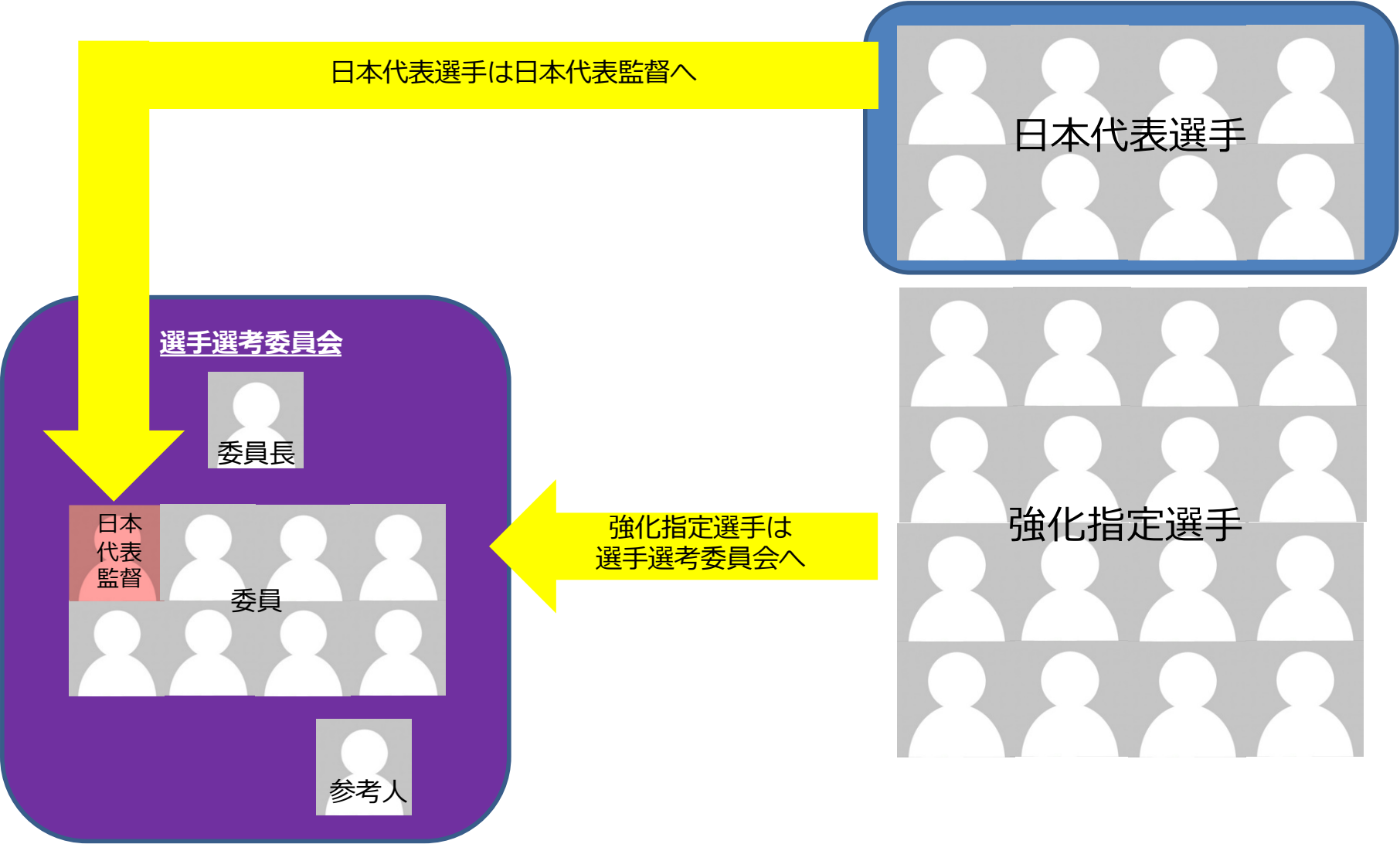
6. 日本代表監督は強化指定選手の中から日本代表選手を選任し、選手選考委員会がこれを審議、承認する



7. 日本代表監督は、日本代表選手を入れ替えることができる。
対象となる新たな日本代表選手を日本代表監督が選任し、選手選考委員会がこれを審議、承認する



8. 委員会が選考した強化指定選手、および、日本代表監督が選任した日本代表選手、それぞれの選考結果に対する説明要求は、選手を推薦した所属クラブを通じて受け付ける



9. 選手選考決定に対する不服申し立ては、日本スポーツ仲裁機構「スポーツ仲裁規則」に従ってなされる仲裁により解決される

